

方法研究と作業測定を組合せた応用的手法

本講座の狙い

i-001~i-006までの講座では、IEの基本となる各種分析方法や分析の考え方について学習を行ってきました。本講座では、それらの各種基本分析を組み合わせた、応用的な分析手法の活用方法や活用事例について学んでいきます。



※eラーニング学習画面のイメージ

受講対象者

✓ 生産部門、間接部門全般（中堅／管理職）

- ☑ 動画再生時間：約66分
- ☑ 想定学習時間：約2時間7分
- ☑ 教材の構成：動画コンテンツ 4ヶ、理解度確認テスト 各章5問、総合テスト 全20問

カリキュラム構成

第1章：連合作業分析（19:47）

1. 連合作業分析とは
2. 人-機械作業分析表（M-Mチャート）の活用の仕方
3. 人-機械作業分析表（M-Mチャート）の活用事例
4. 組作業分析表（Manチャート）の活用の仕方
5. 組作業分析表（Manチャート）の活用事例
6. 第1章まとめ

第3章：プラント・レイアウト（基本編）（17:10）

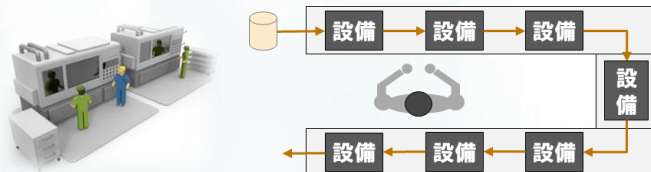
1. プラント・レイアウトとは
2. レイアウトの種類と特徴
3. 工程配置の検討手法（From-Toチャート）
4. 第3章まとめ

第2章：ラインバランス分析（17:55）

1. ラインバランス分析とは
2. 生産性向上の基本“ボトルネック”改善
3. ラインバランス分析の進め方
4. ラインバランス改善の基本パターン
5. 第2章まとめ

第4章：プラント・レイアウト（改善編）（14:14）

1. レイアウト改善の狙い
2. レイアウト改善において重視すべき6つの視点
3. 第4章まとめ



※（ ）内の数字は動画の再生時間です。
 ※ 理解度確認テストは各章毎に設定されており、最後の総合テストでは全章の中からランダムに出題されます。

講座の学習方法

- 法人会員サービス
- 個別コンテンツ学習
- 企業内研修



お申し込みはWEBサイトから！
 下記URLにアクセス！

<https://www.kaizen-base.com/plus/>



カイゼンベース株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1丁目3-1

導入実績多数！料金お得な法人会員サービスがオススメ

お問合せはこちら

info@kaizen-base.com

TEL: 03-6368-5620 FAX: 03-4586-7148